

株主のみなさまへ

第210期 中間報告書 | 2025年4月1日 ▶ 2025年9月30日

「断つ・保つ」[®]の技術で
「みなさまの暮らしをささえる
ニチアス製品・サービス」を
ご紹介します。

▶ P.5 特集



トンボのマークおよびTOMBOはニチアスの登録商標です。

「ニチアス統合報告書2025」を発行しました。



代表取締役社長 亀津 克己

Q 2026年3月期第2四半期の業績について総括をお願いします。

A **高機能製品部門で半導体製造装置向け需要が軟調に推移した影響により、
全社業績は、売上高、営業利益、経常利益とも
前年同期を下回る結果となりました。**

2026年3月期第2四半期の事業環境は、日本の景気は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかに回復しています。製造業では設備投資は緩やかに持ち直しているものの、生産および輸出は横ばいとなっています。海外の景気は、中国では足踏み状態となっており、米国では、関税引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響や不透明感がみられますが、新興国では緩やかに回復しています。

このような状況の中、当社グループにおいては、需要が堅調であったプラント向け工事・販売事業や工業製品事業は売上が増加したものの、半導体製造装置向けの需要が軟調に推移した高機能製品事業の売上が減少したことから、当社グループの売上高は、前年同期に対し3.1%減の1,227億44百万円となりました。また、営業利益は10.5%減の177億78百万円、経常利益は11.0%減の183億61百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は11.9%減の127億37百万円となりました。当期をセグメント別にみますと、プラント向け工事・販売事業は、石油精製、石油化学向けを中心に需要が堅調に推移しました。工業製品事業は、国内のインフラ向けシール材や中国向けを中心とした環境製品の需要が堅調に推移しました。高機能製品事業は、半導体製造装置向けの需要が軟調に

推移しました。自動車部品事業は、国内需要は堅調でしたが、海外需要は軟調に推移しました。建材事業は、一部大型物件の工期遅延の影響を受けました。

Q 9月に発行した「ニチアス統合報告書2025」について教えてください。

A サステナビリティ経営に関する開示を充実させています。

9月末に「ニチアス統合報告書2025」を発行しました。今年度は、特にサステナビリティ経営に関わる課題への取り組みについて、開示内容を充実させています。

まず、中期経営計画「しくみ・130」の2ndステージのスタートにあたり、今年度再整備した新理念体系について、イラストを交えた体系図で詳しく説明しております。また、中期経営計画で掲げる「働きやすい明るい会社」の実現度を評価する「ニチアス幸せ価値指数」の2024年度の評価結果や、サステナビリティ推進体制とその活動状況について説明し、さらに当社グループのマテリアリティ（企業が優先して取り組むべき重要課題）について初めて開示いたしました。当社グループのサステナビリティの要素となっている「Governance-ガバナンス」「Social-社会」「Environment-環境」の切り口での当社の取り組みについても、これまでより詳しく具体的な内容を記載しております。従来から掲載してきた当社グループの技術や事業の状況についてだけでなく、それらの技術や事業を通して、社会の価値創造に向けた取り組みが進んでいることをご理解いただけることと思います。

今後も当社グループをご理解いただくためのコミュニケーションツールとして、さらなる内容の充実化をはかってまいりますのでご期待ください。

ニチアス統合報告書2025はこちらから
ご参照ください↓



Q 株主のみなさまにメッセージをお願いいたします。

A さまざまな形での社会貢献をはかってまいります。

当社は、プロバスケットボールチーム「広島ドラゴンフライズ」と、2025-26シーズンのダイヤモンドパートナー契約を締結しました。Bリーグに所属するドラゴンフライズのチーム名は、日本では広島県廿日市市宮島町にのみ生息している「ミヤジマトンボ」に由来し、チームロゴには当社のコーポレートマークと同じく、トンボを使用しています。当社では生物多様性の保全活動の一環として、「トンボを守るプロジェクト」に取り組んでいることから、同じ



トンボのロゴマークを持つ同チームに共感し、パートナー契約を締結するに至りました。2025-26シーズンにおける試合では、選手が着用するユニフォームに当社のブランドロゴマークが掲載されています。



当社ロゴマークが入ったユニフォーム

また、モータースポーツ文化の発展に貢献するため、2025年シーズンにおいて、SUPER GT GT 300クラスに参戦する「VELOREX(チームルマン)」に協賛し、スポンサーを務めます。シーズン中はレースマシンに当社のブランドロゴが掲載されています。なおVELOREX(チームルマン)は5月に行われたSUPER GT 2025シーズンの第2戦(サーキット：富士スピードウェイ)で、見事優勝を果たしました。

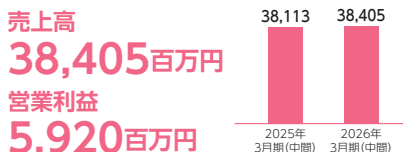
当社はこのようなスポンサー契約を通して、スポーツ文化の振興にも貢献してまいります。

セグメント別
概況

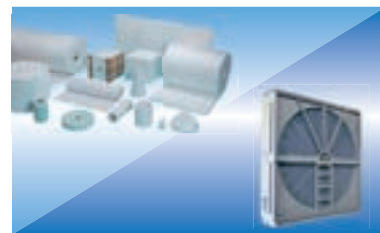
プラント向け工事・販売事業



極低温から超高温にいたる領域で、独自技術を駆使したエンジニアリングサービスやシール材などをはじめとする製品を提供する事業です。



工業製品事業



装置機器、環境、食品、医療、鉄鋼などの主要産業分野を中心に、ガスケット・パッキン、ふっ素樹脂製品、各種断熱材、フィルター製品などの幅広い製品を提供する事業です。



ニチアス
ハイライト

連結業績の
推移

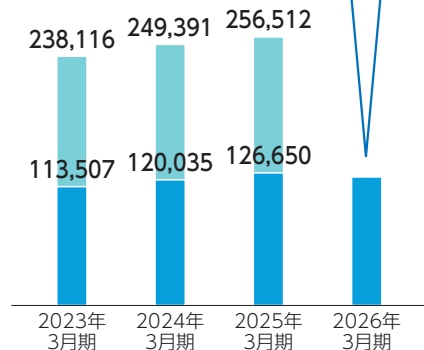
セグメント別
売上高構成比

31.3%

売上高

(単位:百万円)

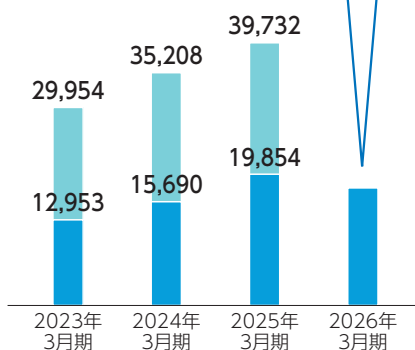
■中間 ■通期



営業利益

(単位:百万円)

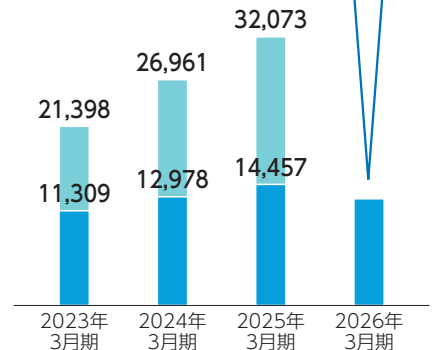
■中間 ■通期



親会社株主に帰属する
当期(中間)純利益

(単位:百万円)

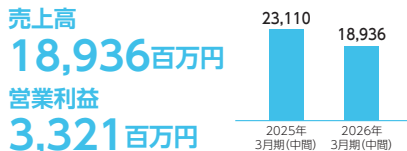
■中間 ■通期



高性能製品事業

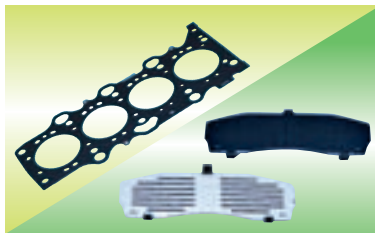


技術革新の早いエレクトロニクス関連産業分野の中で、半導体・FPD製造装置に不可欠な熱・薬液・ガスに関わる先進の部品や部材を提供する事業です。

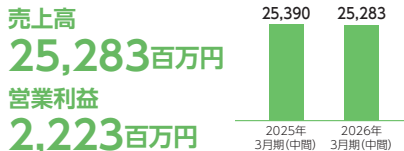


21.7%

自動車部品事業

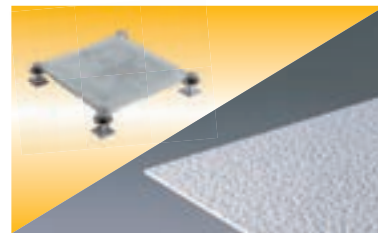


シリンダーヘッドガスケットなどの流体の漏れを「断つ」機能部品であるシール材をはじめ、自動車の進化に対応する防熱、防音制振関連の製品を提供する事業です。



15.4%

建材事業

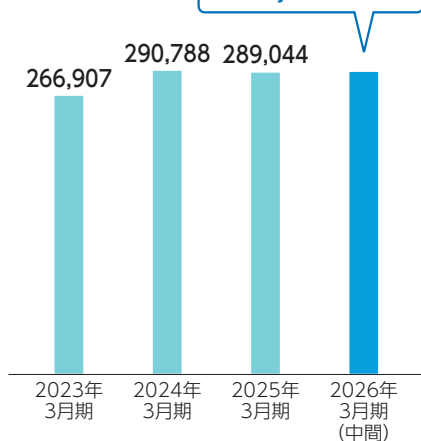


不燃・断熱・耐火などの性能を備えた建材を提供するとともに、その建材を活用した施工も展開する事業です。

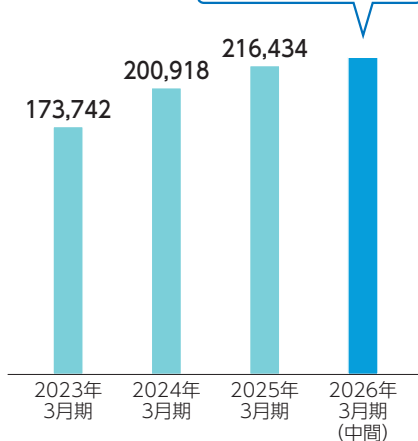


11.0%

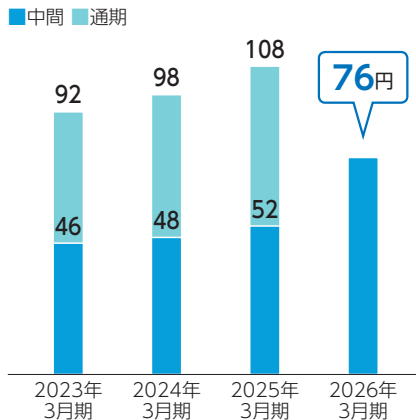
総資産 (単位:百万円)



純資産 (単位:百万円)



1株当たり配当金 (単位:円)



「断つ・保つ」[®]の技術で みなさまの暮らしをささえる ニチアス製品・サービス



1 リチウムイオン蓄電池保管時の火災延焼防止クロス TOMBO™ No.8300-SW

耐火クロスSW

高耐熱の無機繊維を基材とし、片面を特殊樹脂でコーティングしたクロスです。耐火性能に優れており、リチウムイオン蓄電池保管時の安全対策・延焼抑制に使用できます。



2 省エネ診断システム サーモフィット™



保温設備老朽化によって生じる熱ロスの改善を提案します。熱ロス箇所が「見える」、CO₂排出量が「分かる」、ワンストップで「対策ができる」という3段階で、お客様の設備の熱ロスを改善します。

「断つ・保つ」[®]の技術で、世の中を今よりもっと快適に。見えないところでしっかりと、みなさまの暮らしをサポートしています。

● 会社概要 (2025年9月30日現在)

社名	ニチアス株式会社
英文社名	NICHIAS Corporation
設立	1896年4月9日
資本金	12,128,352,879円
主要な事業内容	プラント向け工事・販売 / 工業製品 / 高機能製品 / 自動車部品 / 建材
従業員数	6,505名(連結) / 1,964名(単独)
本社	〒104-8555 東京都中央区八丁堀一丁目6番1号
支社	東京支社(東京都中央区) / 名古屋支社(名古屋市中区) / 大阪支社(大阪市中央区) / 九州支社(福岡市中央区)
工場	鶴見工場(横浜市鶴見区) / 王寺工場(奈良県北葛城郡) / 羽島工場(岐阜県羽島市) / 袋井工場(静岡県袋井市) / 結城工場(茨城県下妻市)
研究所	鶴見研究所(横浜市鶴見区) / 浜松研究所(浜松市浜名区)
連結対象会社	42社
持分法適用会社	2社

● 役員 (2025年9月30日現在)

取締役	監査役
代表取締役社長 亀津 克己	常勤監査役 野瀬 満
代表取締役専務執行役員 山本 司	常勤監査役 本橋 和幸
取締役専務執行役員 田邊 智	社外監査役 村瀬 幸子
取締役常務執行役員 佐藤 清	社外監査役 高野 信彦
取締役常務執行役員 龍光 幸徳	社外監査役 出口 雅敏
社外取締役 和智 洋子	
社外取締役 真鍋 靖	
社外取締役 岩崎 玲子	

● 株式の状況 (2025年9月30日現在)

発行可能株式総数	120,000,000株
発行済株式の総数(注)	67,811,917株
株主数	11,334名

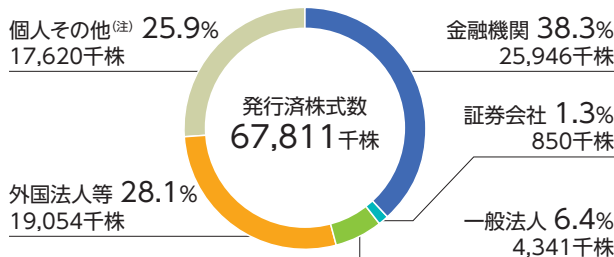
(注) このうち、4,046千株については、自己株式として当社が保有しております。

● 大株主 (2025年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%) ^(注)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	9,565	15.00
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	6,885	10.80
ニチアス持株会	5,588	8.76
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	5,151	8.08
住友生命保険相互会社	1,437	2.25
日本生命保険相互会社	1,259	1.97
株式会社三井住友銀行	1,258	1.97
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	1,254	1.97
三井住友信託銀行株式会社	934	1.47
ニチアス自社株投資会	933	1.46

(注) 持株比率は、自己株式(4,046千株)を控除のうえ算出しております。

● 所有者別分布状況 (2025年9月30日現在)



(注) 「個人その他」には、自己株式4,046千株を含めております。



ねむの木学園は、女優の故宮城まり子さんが設立された、静岡県掛川市にある日本で最初の障がいをもつこどもたちの養護施設です。当社はこの学園の設立趣旨に賛同し、学園のこどもたちが描いた作品を本冊子に掲載しました。

「私 しあわせ」
さいとうみさこ

ニチアス株式会社

〒104-8555 東京都中央区八丁堀一丁目6番1号
TEL 03-4413-1111 (総務部)

 **UD FONT**